



棟方志功の2大作《東北経鬼門譜》と《花矢の柵》を公開。

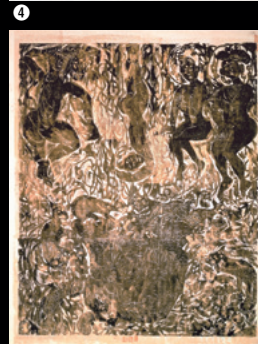
棟方志功(1903～75)は、神仏や自然、文学を題材として、版画の世界に独自の境地を拓いた芸術家です。

若き日の棟方は、ゴッホに傾倒して洋画を志しましたが、しだいに「版画こそ日本の芸術である」と確信するようになります。ほとんど独学で版画を学んだ棟方は、《大和し美し》や《勝鬘譜善知鳥版曼茶羅》などの作品で注目を集め、昭和17年から自作を「板画」と称しています。さらに、戦後は数々の国際的な美術展に参加して受賞し、「世界のムナカタ」と呼ばれるようになりました。

棟方が、同じく木を扱う芸術家として尊敬していたのが彫刻家・平櫛田中(1872～1979)です。棟方は平櫛のこどもを「先醒」と呼び、平櫛も棟方を「自然人」と呼んでお互いの人柄を愛しました。昭和37年、平櫛の文化勲章受章を祝して、棟方は自身の代表作《二菩薩釈迦十大弟子》を記念に贈っています。また、平櫛も棟方の個展や画集のために書を揮毫するなど、両者は親しく交流していました。

本展では棟方志功の板画、倭画、油画、関連作家を加えた100点を超える作品・資料を展覧し、棟方芸術の世界を紹介します。さらに本展を通じて、「自然人」と呼ばれた棟方、「先醒」と呼ばれた平櫛の交流に光を当て、ジャンルの異なる二人の芸術家がどのように向き合ったのかをたどります。(会期中、一部展示替あり)

棟方志功芸術大観



①棟方志功《東北経鬼門譜 とうほくきょうもんふ》棟方志功記念館、昭和12年 ②平櫛田中《棟方志功芸術大観 むなかつしこうけいごうたいいん》棟方志功記念館、昭和45年 ③棟方志功《大和し美し やまとしうるわし》のうち「草薙の柵 くさなぎのさく」一宮市博物館、昭和11年 ④棟方志功《流離抄板画柵 りゅうりしょうはんがさく》のうち「かにかくにの柵」南砺市立福光美術館、昭和28年 ⑤棟方志功《捨身飼虎の柵 しゃしんこのさく》棟方志功記念館、昭和49年 ⑥棟方志功《花矢の柵 はなやのさく》神奈川県立近代美術館、昭和36年 ⑦棟方志功《美魅壽玖鳥板壁画譜 みみずくとりばんへきがふ》高岡市美術館、昭和25年頃 ⑧棟方志功《勝鬘譜善知鳥版曼茶羅 しょうまんふうとうはんがまんだら》青森県立美術館、昭和13年 ⑨棟方志功《二菩薩釈迦十大弟子 にぼさつしやかじゅうだいでし》のうち「摩阿迦葉の柵 まあしかのさく」小平市平櫛田中彫刻美術館、昭和23年改刻 ⑩棟方志功《円窓の五妃 えんそうのこひ》棟方志功・柳井道弘記念館、昭和26年

EVENTS 関連イベント

ゲストトーク

講師 石井頼子氏
(棟方志功研究者・棟方志功令孫)

日時 9月16日(金) 10時45分～12時

会場 井原市立田中美術館
(申込不要、要入館券)

美術講座「棟方志功と平櫛田中」

講師 田中純一郎(学芸員・本展企画)

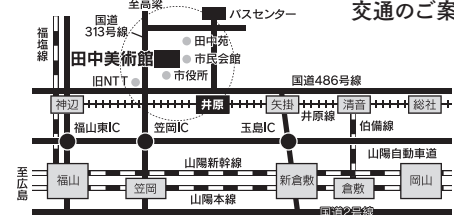
日時 10月1日(土)
13時30分～14時30分

会場 井原市民会館 鏡獅子の間
(申込・聴講料不要)

学芸員による ギャラリートーク

日時 10月15日(土)・29日(土)
13時30分～14時30分

会場 井原市立田中美術館
(申込不要、要入館券)



交通のご案内

- 井原線 井原駅より徒歩15分
 - 岡山からJR伯備線(清音乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約60分
 - 福山からJR福塩線(神辺乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約35～50分
 - 新幹線ご利用の場合は、JR岡山駅または福山駅で下車となります。
 - JR笠岡駅前より井笠バスカンパニー井原行駅前通り下車 徒歩5分
 - 山陽自動車道 笠岡インターより20分
- ※井原線時刻表は、井原線ホームページ、駅前探検倶楽部などで検索できます。

井原市立田中美術館

〒715-8601 岡山県井原市井原町315 TEL 0866-62-8787 FAX 0866-62-9567
ホームページ http://www.city.ibara.okayama.jp/denchu_museum/index.html